

当資料は 6/2(月)大阪機械記者クラブ、自動車産業記者会にて資料配布をさせて頂いております。

2008年6月2日

報道関係各位

消防機能と救急機能を併せ持つ「消救車」
～新モデル『後部搬出入型消救車』を開発～

株式会社モリタ

消防車製造・開発・販売を手がける株式会社モリタ(本社:大阪・東京、代表取締役社長:中島正博、東証・大証 1 部)では、消防ポンプ車と普通救急車の機能を併せ持つ「消救車」の新モデルを開発いたしました。

近年、高齢化社会の進展や世帯人数の減少に伴い、救急出動は増加の傾向にあります。そのため出動する救急車が不足し、救急隊員が待機中の消防車に乗車して現場に駆けつけるケースが増えています。弊社では、このような現状の中、消防・救急活動に従事されている消防士の方々のご要望にお応えすべく、2006年1月に「消救車(サイド搬出入型)」を開発し、千葉県松戸市へ納入いたしました。そして、このたび、新モデルとして「消救車(後部搬出入型)」の開発に成功いたしました。

このたび開発した消救車は、2006年に納入した第1号車で車両の側面にあった傷病人搬入口を車両の後部に設置いたしました。これにより、狭い道路や交通量の多い道路でもより安全に活動ができるようになりました。さらに、室内高さ1.75m・幅1.67mと、救急活動スペースを広げ、車内のベッドに防振ベッドを採用するなど、救急スペースの機能を充実させました。

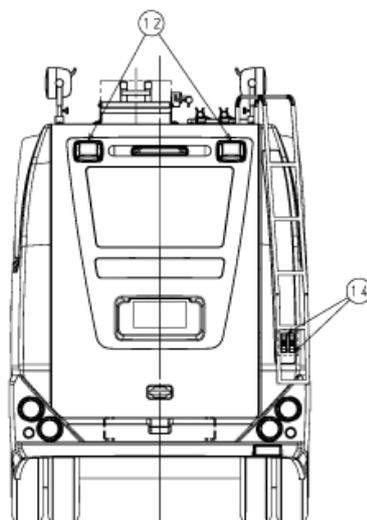
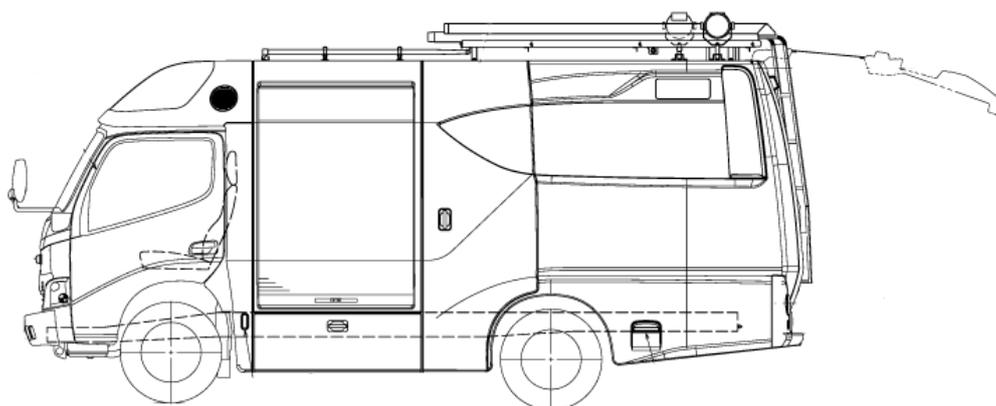
なお、新モデル『後部搬出入型消救車』は 2008年6月5～8日に東京国際展示場で開催される東京国際消防防災展 2008 に展示します。

※ 「消救車」は(株)モリタの登録商標です。

この件に関する報道関係者からの問い合わせ先
株式会社モリタ 広報室 担当:浦野 TEL:03-5777-5088

『後部搬出入型消救車』の特長

- 消防車としての機能は一般の「普通消防ポンプ車」と同じで、通常消火する際の放水能力は、最大1分間に2,000リットル(ドラム缶10本分)以上の放水能力を有しております。
- 救急機能は、救急車定置型人工酸素吸入装置、電動吸引器、血圧計、ストレッチャー2台など「救急車」として必要な装備が搭載できます。一般の救急車と同じく、傷病人の搬出入は車体の後部から行なうことができます。
- 消防用の水ポンプを搭載しながら、運転席～患者室間のウォークスルーも実現しております。
- 消防車両、救急車両と異なり、全く新しいカテゴリである「消救車」の外観カラーリングは、前方車両のバックミラーより救急車両と認識できるよう車両全面部は白を基調、側面後面は、救急・消防の各機能スペースを白と赤で分けて表示しています。



『後部搬出入型消救車』の主要諸元及び主要装備

■標準希望価格：4,000 万円

■サイズ： 全長 5,750mm 全幅 1,890mm 全高 2,950mm

■車両総重量： 約 5,400kg

■定員： 7 名

■シャシ： 3t 車級シングルキャブ ディーゼルエンジン

■水ポンプ： ME-5 高圧 2 段バランスタービンポンプ

■性能： 0.85Mpa-2,000L/min 以上、1.4Mpa-1,400L/min 以上 (A-2 級)

■吸水口： 75mm ボールコック 左右各 1 口

■中継口： 65mm ボールコック 左右各 1 口

■吐水口： 65mm ボールコック 左右各 2 口

■主要装備品：

<消防>

吸管 2 本／はしご 1 個／消火栓金具 1 丁／管そう 2 本／ノズル 3 個
とび口 2 丁／金てこ 1 丁／ホース 10 本

<救急>

メインストレッチャー 1 台／サブストレッチャー 1 台／スクープストレッチャー 1 台
ターボリン担架 1 台／酸素吸入装置／人工呼吸器
電動吸引器／血圧計／創傷処理用資器材／救急かばん

<その他車両関係>

赤色警光灯／標識灯／電子サイレン(消防+救急)／サーチライト

<添付資料>

■消防車、救急車の出動回数について

現在、国内各地の自治体消防には、配備基準に基づいて消防車が約 25,500 台、救急車が約 5,700 台ありますが、救急車の出動回数は年間約 520 万回と消防車の約 113 万回に比べ、およそ約 4.6 倍となっています。今後各地の自治体が同車を購入した場合、救急車のレスポンスタイムの短縮や現場(火災・災害・事故など)における利便性の向上、予期せぬ災害や事故への対応など、より効率的な消防・救急戦略の実現が予想されます。(上記データは平成 19 年版「消防白書」より)

■株式会社モリタ会社概要

社名： 株式会社モリタ (東証・大証 1 部、証券コード 6455)
代表取締役社長： 中島 正博 (なかじま まさひろ)
本社所在地： 大阪本社／大阪府大阪市生野区小路東 5 丁目 5 番 20 号
東京本社／東京都港区西新橋 3 丁目 25 番 31 号
創業： 明治 40 年 4 月 23 日
設立： 昭和 7 年 7 月 23 日
資本金： 47 億 4,612 万円
社員数： 577 名(連結 1143 名) (2008 年 3 月現在)
主な事業内容：

ポンプ事業部門

はしご付消防ポンプ自動車、化学消防ポンプ自動車及び普通消防ポンプ自動車を主要製品とし、その他各種消防関係車両ならびに特殊車両の製造、販売。

防災事業部門

粉末 ABC 消火器をはじめ、その他各種防災機器の販売並びに防災設備の設計施工、保守点検。

環境関連事業

リサイクル処理施設を主要製品として、各種ごみ処理施設の設計施工及び各種大型油圧機械の製造、販売。